

御土居巡り

早雲 だより

第145号
歴史グループ早雲
代表 浅田雅司
平成31年5月1日
発行

御土居と堀



高麗美術館にて



3月24日(日) 地下鉄北大路駅に26名が集合。

最初にこれから早雲代表をお願いする井上一夫氏を紹介、36年前この会の創設者の一人、早雲の名付け親でもある。

北大路駅を出発、まず「御土居跡と言われる道路」を通り鴨川へ出て北上、御土居北端にあたる「北区紫竹上長目町・堀川町(加茂川中学校敷地)」を見る、堀川通で分断されている。

近くの「高麗美術館」へ、あいにくの工事中で入れなかつたが庭の石造物について学芸部長さんから説明を受ける。

「大宮交通公園」で昼食、ここにも南側に御土居が残る。さらに西に進むと「北区鷹峯旧土居町2」がある、このあたりに詳しい方の案内で奥に進むと御土居堀と思われる地形が細長く見られ御土居をリアルに感じることができた、下見では確認できなかったところである。複雑な道筋を経て「鷹峯旧御土居町2」へ。ここにはぶらりタモリで有名な「御土居饅頭」がある。カギを借りて御土居内に入るこ

とができた。さらに南下「北区鷹峯旧土居町3(御土居史跡公園)」下に降りて「紙屋川」沿いを歩く、児童公園で小休止。

「北区紫野西土居町」住宅地にわずかに残る「紫野西土居町」。「平野鳥居前御土居」には出土の石仏が並ぶ。

「北野天満宮の御土居」は入ることができない。神社内で解散後、桜開花がまだ少ない平野神社を抜けバス停へ。飲み会に向かう人、帰る人三々五々にバスへ。

薄ら寒い洛北の北大路からのお土居巡りであったが、天気の方はまずまずで、鴨川土堤のお土居から始まり、次いで、高麗美術館前で係員の朝鮮王朝の歴史や文化について丁寧な説明を受ける。一度はゆっくりと訪ねてみたいと思った。

その後、大小のお土居を巡ったが、北野天満宮境内のお土居を除き市内に残るお土居のうち8箇所が戦前の昭和5年に史跡指定されたそうで、おかげで、乱開発もされず、見事にその存在を再確認することが出来た。

秀吉のあの無謀な朝鮮侵略の最中での多くの経費と労力を費やしてのこのお土居の建設、秀吉の人となり、垣間見えるような気がした。

残念なことは、お土居餅を皆さんが買われたので売切れになり、買うことが出来なかったことである。

ハイキング後、浅田会長の送る会を総勢19名で四条の"銀座 ライオン"で催した。私的には数十来のお付き合いでしたので、お別れすることは、とても悲しく、残念で仕方ありません。実家の久美浜での住職としてのご活躍を祈念致しますと共に、機会がありましたら、ハイキングに参加されますことを切望するものです。

「平成」から「令和」へと時代は移りました。戦争は無くても災害の多かった平成時代でした。新元号の「令和」は一人々が心を寄せ有って、へ好き、やわらかな世々を作っていく。という意味が込められているそうです。私も何よりも穏やかな時代となることを願っております。

偶然にもこの時期に浅田雅司様より歴史グループ早雲の運営を引き継ぐことになりました。微力ながら気力・体力の限り続けようと思っておりますのでよろしくお願いたします。

先ず、長年「歴史グループ早雲」の運営に尽力されてこられた会長の浅田様に感謝と御礼を申し上げます。先日の歴史ハイキングで早雲は創立から36年経ったと紹介がありました。浅田様はその期間「早雲」に所属し、厳しい時代を代表として運営されてきました。浅田様と私はグループ設立から何年かグループで一緒に活動しました。浅田様は文化財に係るお仕事をされていたと思います。その仕事柄、歴史に造詣が深い方です。今回、ご家庭の都合で少しグループと離れられますが、「早雲」の活動をこれからも見守っていただきたいと思います。御身体を大切にありがとうございました。御身体を大切に祈念いたしております。さて、「早雲」の今後の活動について

歴史ハイキング例会の雰囲気は残していきたいと思えます。例会に参加したら仲間がいて、少し歴史の勉強ができる。私には物足りないかもしれませんが、行きたい場所などご意見をお待ちしています。

例会は年間5回（1月、3月、5月、9月、11月）を予定しています。例会は日帰り圏内を基本に計画します。今後とも歴史グループ早雲をよろしくお願いたします。

「歴史グループ早雲」の略歴

1982（S57）山口博史・井上一夫氏等5名で発足。

井上氏の提案により機関紙「早雲」を発行、以後会の名称となる。

神戸大、戸田芳実先生の現場を歩く日本史としてハイキングの指導また、奈良女子大、佐藤宗諄先生から講義や指導を受ける。他五〇名あまりの先生方のお世話にっています。

会の代表者

青谷良一・入江海三・木村修

伊藤章三・浅田雅司が代々務める。

「私の歴史ノート」山口博史著から

◆井内講座◆ 京都検定

問1、京丹後市と言えればカニです。では、カニのハサミはどのような作りになっているのでしょうか？
A 片方だけ動く。

問2 「鳴砂」で有名な単語の海岸は？
A 琴引浜

問3 丹後には、鬼で有名な大江山があります。次は鬼の問題です。
① 鬼は色別に何種類に分かれるでしょうか
A 5種類

② その色を書いてください

A 赤、青、黄（白）、緑、黒

問4 丹波では鬼にまつわるそば（鬼そば）も有名ですソバと言え、かけそば・もりそば・ざるそば・せいろそばがあります。
その違いを簡単に述べてください。

A かけそば（ぶつかかけ）↓もりそば（普通）
もりそばの中でざるそば（高級）
のり+薬味

せいろそば（量を減らし実質的に値上げ）

ざるもせいろも基本的にはもりそばと同じ

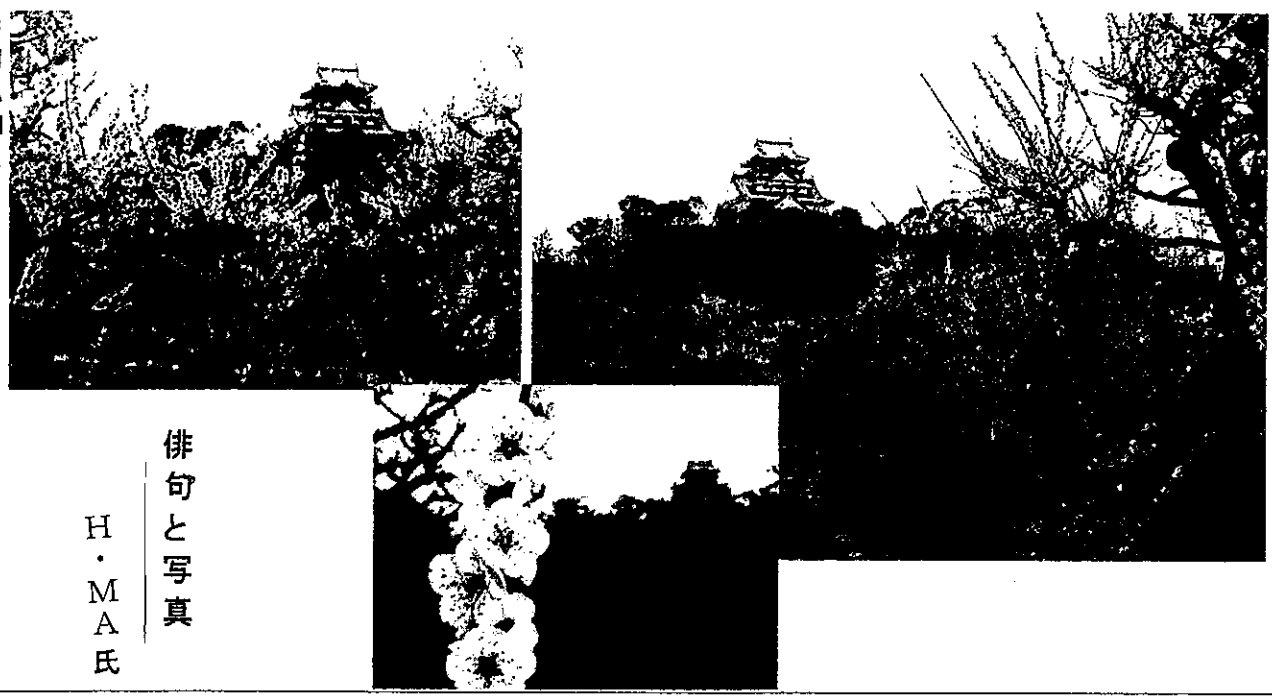
問5 天橋立を漢字一字で

A 書いてください。



大阪に八百八橋水温む

久克



俳句と写真

H・M・A氏

平成30年度会計報告

毎年ハイキング5回ですが、昨年度は、台風で1回中止のため参加者数106名でした。

収入合計	182678円。
支出	下見交通費等 40910円
	拝観料 39400円
	レジュメ・早雲だより等々 10719円
	レクレーション保険 4560円
総支出	154488円
繰越金	28190円。

◆◆編集後記◆◆

私事

4月より田舎の実家の方に帰省することが多くなり早雲の方の手伝いが出来なくなりました。今回の「早雲だより」づくりが最後の仕事になります。後は井上一夫氏が中心となって引き継いでいただくことになりました。もう一人の早雲の創設者山口さんから受け継いだ勉強会・講演会・機関紙発行の事業は途中挫折、歴史ハイキングだけは何とか続けることができました。令和に入り益々早雲の発展をお祈りします。私も参加できる日もあると思います皆さんよろしくお願ひします。（浅田）